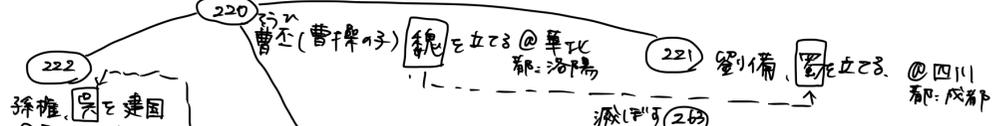


中国 魏晉南北朝  
 黄巾の乱後 群雄割拠  
 魏・蜀が形成される  
 蜀の宰相・诸葛亮、呉の同盟  
 赤壁の戦い(208)で魏を下す

三国時代



<社会経済>

豪族 各地で力を強める  
 魏 ~ 九品中正 官吏の任用制度  
 ... 地方の中正官が人材を推薦  
 有能な豪族の子弟のみが推薦され  
 高級官職を独占  
 → 名門の家柄の固定化 門閥貴族の形成

農民

戦乱の中で土地を失う者も  
 故郷を捨てて流浪 or 豪族に隷属  
 魏 ... 屯田制  
 晋 ... 占田・課田法  
 北魏 ... 均田制  
 → 農民生活の安定と税収確保  
 国家が土地所有を介入、農民に土地を与えようとする  
 → 効果は部分的

<文化>

国家の統制が弱まる  
 多民族混同) → 多様な思想・文化が開花  
 @ 華北 ... 遊牧生活からくる質実剛健な文化  
 @ 江南 ... 優雅な貴族文化

仏教

1世紀頃 西域から伝わる  
 4世紀後半 ~ 広まる  
 仏因澄 ... 西域から来る。華北で布教  
 鳩摩羅什 ... 仏典翻訳  
 法顕 ... インドで仏教を学ぶ。『仏国記』  
 石窟寺院 ... 莫高窟 粘土製の塑像、絵画  
 雲南 ... 石像、石門 ... ガンダラ様式、グプタ様式  
 崑崙 ... 石像、石門 ... 中国的な様式  
 @ 華北 ... 庶民まで広がった  
 @ 江南 ... 貴族の敬慕

道教

不老長寿、経済的・利権等、現世的利益を約束  
 ... 古からの民間信仰と神仙思想に道家の説を取り入れる  
 2世紀 五斗米道 太平道  
 ... 漢からの民間信仰と神仙思想に道家の説を取り入れる  
 漢末 ... 教団を成す。北魏の太武帝が抑制

清談

精神の自由を重んじる  
 世俗を離れたい死に・狂子の哲学等  
 魏・晋の時代に世を。竹林の七賢  
 儒学が衰える → 混乱の中での礼節・秩序を重んじる  
 学問は失態になる

文学

陶潜 ... 『帰去来辞』 自然を賛美  
 謝靈運 ... 山水詩の完成者  
 ... 詩人、田園生活への憧れを  
 四六駢句體 好句、華やか  
 昭明文選 ... @ 梁 『文選』を編む

絵画

顧恺之 ... 『女史箴圖』

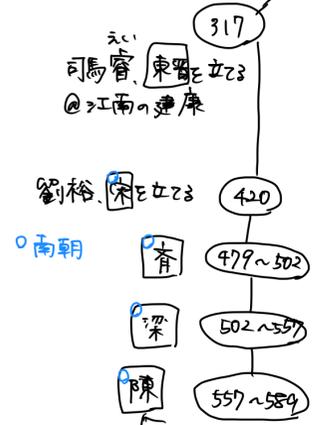
書

王羲之 ... 書聖と称される

実用書

『水経注疏』 地理  
 『齐民要術』 ... 農業技術  
 『傷寒論』 ... 医学

- 華北からの流入で人口急増  
開墾進む
- 大抵は荘園を持つ貴族 貴族政治  
総合的経営  
穀物・野菜・畜産・水産物・手工業
- 六朝文化 ... 優雅で貴族的な文化  
山の中で戦乱を避けて暮らす集団も  
陶潜 『桃花源記』



南朝

290 ~ 306 八王の乱 南立争い  
 永嘉の乱 五胡 ... 匈奴・羯・鮮卑・氐・羌  
 兵が活躍 各地で蜂起  
 匈奴、西晋を滅ぼす

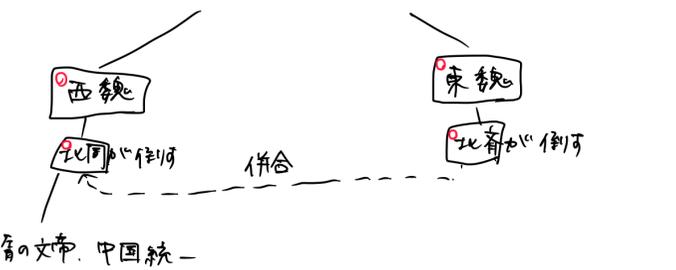
304 ~ 439 五胡十六国 @ 華北

5C前半 北魏 by 鮮卑の拓跋氏

太武帝が華北統一 道教を保護、仏教弾圧  
 孝文帝

均田制 ... 農民に均等に農地を割り当てる、租税を定む  
 三長制 ... 5家を隣、5隣を里、5里を党とし、それぞれに  
 長を置く 隣里党制度 戸籍で農民の数を把握  
 → 農耕民社会の安定に努める

平政 → 洛陽へ遷都  
 鮮卑の服装や言語を禁止 → 積極的な漢化政策  
 多数派には受け入れられず  
 政策に反感する軍人の反乱 ⇒ 東西に分裂



併合